

鹿児島地区漁業士会による“親子アマモ移植体験教室”開催

令和元年10月28日(月)
水産技術開発センター企画研修部

鹿児島地区漁業士会は、平成28年から鹿児島市のかごしま環境未来館の環境団体に登録していることから、今年で4回目となる環境活動を実施しました。

今年は海水温の低下が遅いためアマモの発芽が遅れてしまい、移植体験に使用するアマモの苗が殆ど見られなかったことから、座学では来年度の開催内容について、かごしま水族館のアマモの担当者を交えて検討を行いました。

また、今回は、アマモの移植場所に自生しているコアマモを水中ドローンで観察することから、来年は、水中ドローンでの観察を行いながら、小型の地曳網を使ってコアマモ場に生息する様々な生物を捕獲して、水族館の職員により同定して貰いながら、アマモの苗の移植体験を行う方式に変更することとしました。

その後、実際に現場に移動し、水中ドローンでの観察を行いつつ、アマモの苗の移植体験を行いました。参加者は、水中ドローンでのコアマモの生育環境や川畑青年漁業士によるアマモの苗の移植状況をモニターで観察しながら、鮮明な映像に興奮していました。

来年の春先には、磯庭園の下海辺にアマモの群落が広がり、豊かな里海が再生されるのを楽しみにしています。

- 1 日 時……令和元年10月26日(土) 10:00~12:00
- 2 場 所……鹿児島市磯ビーチハウス／磯庭園下海岸
- 3 内 容……アマモに関する座学、アマモ苗の移植
- 5 参加者……募集した親子、かごしま水族館、かごしま環境未来館

